

[愛と感謝と奉仕]

社会福祉法人「福寿園」機関紙

ひまわり



「遠陽・冬」 作：小川 清さん（ケアハウスきぬうら）

60号

平成16年11月22日



各施設で文化祭開催……………2

●各施設のできごと……………4

福寿園ニュース／第1回福祉の心をはぐくむ集いのご案内……………10

家族会だより……………11

●ひまわり茶屋・ひまわりギャラリー……………12

去る10月16日、すばらしい秋晴れの中で、田原福寿園にて文化祭が行われました。今年は450名を超える大勢の方に来園していただき、式典を始め、クラブ発表や作品展、各サービスの紹介等の掲示を楽しまれました。毎年恒例のチャリティーバザーでは、今年も開店前から行列ができるほど盛況でした。

職員で結成した三味線サークル「だん」の演奏も、今年でもう3回目となります。そこで今年初の試みとして、武豊福寿園から強力な助っ人、和太鼓サークル「豊」が参加してくれました。「だん」と「豊」の合奏は6曲中3曲ありましたが、三味線のみは演奏とはまた違って迫力あるものとなり、会場からはたくさんの方の拍手をいただくことができました。



田原

また、五月みどりさんの特別ショーでは、一目見ようと会場に入りきれないほどの人が溢れかえり、来場者が参加できるコーナー等も設けられ、大盛況のうちに終わりました。

「ご采場いただいた皆さん、ありがとうございました。」

カラオケ大会も行われました。



文化祭

なんととってもメインはこちらの方々「こまどり姉妹」、武豊町内では文化祭の前からその話題でもちきりでした。当日は開演前から長蛇の列で、立ち見ができるくらいにぎわっていました。

「次のナンバーはみなさんもご存じのあの名曲、「しゃみせん姉妹」です——」

♪お姉さんのつまびくく
しゃみせんくんに……♪

入所者「踊りも歌も昔とかわらな
いね。」

蝶のようにまい踊り、蜂のように心をさすあの歌声は、会場全体を魅了していました。



武豊

今回の武豊の初の試みとして介護相談コーナーを設置しました。いつもお世話になっております東海ケアグループ様、ユニチャームメンリッケー様のご協賛を頂き、開催させて頂くことができました。（ありがとうございます。）

「こちらでは熱心な方が多く、「介護保険とはどのような制度？」「最近、失禁が……」「この車イスはいくらだね？」と質問がとびかかっていました。

職員「この場だけでなく、お困り事がありましたらご連絡くださいね。」

お客様「ありがとうございます。また頼むよ。」

人と関わることのうれしさを感じる文化祭でありました。



介護相談コーナー

豊田



10月31日、前日より降り続いていた雨もなんと上がり、第16回豊田福寿園文化祭が、来賓やご家族をはじめ、多くの地域の方々の参加により、無事にとり行われました。

今回のショーは、ウクレレ漫談でおなじみの「牧伸二さん」。会場は、早くから満席となり、熱気ムンムン！一番の見せ場は「古希古希ロック！」。テンポの良いリズムと共に自然と手拍子がわき起こり、会場が一体となって大いに盛り上がりました。



食品バザーでは、今回新メニューの栗ご飯、おさつスティック、どて煮が登場しました。中でも栗ご飯が一番人気で、あっという間に完売してしまいました。また、利用者のお昼ご飯は「うな重」。「おいしい」と何度も聞くことができ、大好評でした。

今回の文化祭も、利用者や在宅の方の作品で、園内が色とりどりに飾られました。ピーズやおい袋や紙粘土作品等…。たくさんの方の目を楽しませてくれました。来年もまた皆さんに楽しんでいただけるようにしたいです。

秋の文

みなみ



去る11月7日、みなみフェスタ'04が開催されました。とても良い天気にも恵まれ、ご家族・地域の皆さんなど、約800名の参加がありました。特別ショーでは水前寺清子さんをゲストに迎え、代表曲の「365歩のマーチ」の熱唱で会場は大いに盛り上がりました。特別ショーでの会場の混雑が予想されましたので、整理券の配布



や駐車場スペースの拡大、会場の様子をTV中継する等工夫し、入場できなかった皆さんにもショーを楽しんで頂きました。

また、このようなイベントが開催できたのは地域の皆さん、ボランティアの協力があったからこそだと思います。ありがとうございます。





看護百老人ホーム 福寿園

特別養護 老人ホーム 第二福寿園

ケアハウス パシフィック

特別養護 老人ホーム 渥美福寿園

渥美福寿園



広い園内を
ゆっくり
歩きました。

晴天の青空の下、ご家族とボランティアさんにご協力頂き、花博へ出掛けま

した。バスの中では、歌やビンゴゲームで盛り上がりました。花の咲いている庭園でお弁当を食へ、会話にも花が咲きました。家族とのふれあいがこんなにも素晴らしいものだと感じたりとときでした。

お花の
富士山の前で
パシャ!



花博

田原福寿園

9月16、17日に近場組の一泊旅行で湯谷温泉と浜名湖花博に出掛けました。途中、休憩場にてソフトクリームを口の周りにいつぱいつけて笑っている姿があったりと、楽しい道中でした。



ホテルでは「とんびの鮓付け」を見るのができました。ガラス越しながらも目の前に迫り来るとんびに、身を乗り出し手を伸ばす姿に、生き物とふれ合う素晴らしさを改めて感じました。

さて、いよいよ花博。「ごんきい」の声もある中、「青い花があったよー」と驚きの声も数多く聞かれました。天候にも恵まれ、笑顔の花がたくさん咲いた、素敵な旅行でした。



花も笑顔も満開!!

パシフィック

ケアハウスパシフィックでは、9月23、24日と浜名湖花博と龍山寺温泉の一泊旅行へ、総勢25名で出掛けました。当日は残暑が厳しく、皆さんの体力が持つかとても心配しましたが、様々な花の咲く園内を散策しながら、「珍しい花だねえ。」「来て良かったよ。」と次々に花に負けない素敵な笑顔でお話しいたさき、短い時間ではありましたが堪能しました。夜



は龍山寺温泉で汗と疲れを流し、落ちた後、大宴会を開催しました。いつも以上にカラオケにも力が入り、料理も大満足。興奮されてなかなか夢の中に入れなかった方もちらほらみえましたが、翌朝は皆さんすっきりと一皮むけた姿に見えました。二日目は、ドライブがてらおみやげ屋さんでたくさんのお買物をし、昼頃には全員元気なパシフィックに帰ってきました。天候にも恵まれ、笑顔満開の素敵な思い出を作ることができました。

10月27日、第2回東三河事業部

理事長杯風船パレー大会が赤羽根デイサービスセンターにて開催されました。田原福寿園・渥美福寿園・赤羽根・渥美町の4ヶ所のデイサービスの利用者計68名、職員19名が参加し、トーナメント戦で行いました。理事長、事業部長から温かいお言葉を頂き、どのチームも最後まで諦めず精一杯頑張り

風船パレー大会



ました。日頃から大会に向け練習をかさね、作戦を練り、各チームそれぞれの成果が出ていました。今年は、協力的なアタックに各チーム歯がたたず、渥美福寿園デイサービスが優勝となりました。「来年こそは絶対優勝するぞー」と笑顔がいっぱいのとても良い大会になりました。

敬老祝賀会

パシフィック



去る9月14日、恒例の敬老祝賀会が開催されました。白井田原市長や社会福祉協議会会長他来賓の皆様をお迎えして、長寿のお祝いをしました。

今年103歳を迎えられるパシフィック最高齢者の大石由多賀さんは、田原市内でも最高齢者です。市長さんから「お年寄りには「まちの宝」です。いつまでもお元気で。」とお祝いの言葉がありました。大石さんからは「ここは空気も美味しいし、食事はきちつきちつと食べさせてくれるし、長生きの出来る環境が整っているの、今まで来る事ができました。皆さんのお世話になりながら、これからも出来ることは自分でやって、ここで暮らさせていただきます。」としつかりとした口調でお礼の挨拶をいただきました。

大石さんをはじめ、皆さんが益々お元気でありますように、お祈りします。

おめでとうございます!



田原福寿園

秋も深まるある夜、中日ドラゴンズのセ・リーグ優勝を祝い、夜のスナックが開催されました。優勝を祝す垂幕の下、入所者の皆さんは、それぞれの優勝に

祝ドラゴンズ

対しての熱い思いをつまみに、楽しく杯を交わしていました。BGMも、特別編集された歴代の応援歌が流れ、シーズンの興奮冷めやらぬ様子でした。



六連小交流会



9月29日、地元六連小中学校の1、2年生との交流会が行われました。

当日は大勢の生徒さんが来てくださり、入所者の方とジャンケンゲームで盛り上がり、手作りのプレゼントをいただくなど楽しい会となりました。

たのびふく祭

へ行ってきました



10月22日金曜日、田原福祉専門学校の学園祭へ出かけました。台風が通り過ぎた後ということもあり素晴らしい秋晴れの中、飲食バーや展示物、ゲームなどを学生さんの温かい介助をうけ楽しみました。手浴の体験コーナーでは、4種類の入浴剤から1つを選び、甘い香りとマッサージ、学生さんとのふれあいに笑顔がもれる場面もありました。

短い時間でしたが、イベントで盛り上がる歓声と軽食、学生さんとの交流を満喫した外出となりました。

デイサービス見学会開催

渥美福寿園

「デイサービスでは、一日どんな風に過ごしているんだろう?」ご家族からの素朴な疑問にお応えして、初めて渥美福寿園デイサービス見学会を開催しました。19家族20名の家族にお越し頂き、施設の紹介・在宅サービスの現状について報告があった後、施設内を見学しました。初めて来られた方も多く、地元にごんな施設ができたことを、改めて心強く思ってもらったようです。昼食をとった後は、利用者の皆さんと一緒に遊んでゲームを楽しみ、ホールいっぱい笑い声に包まれました。今後、ご家族が安心して利用できるセンターをめざしていきます。



特別養護
老人ホーム 豊田福寿園特別養護
老人ホーム みなみ福寿園

ケアハウス みなみ

たくさんのボランティアの皆さんに支えられています。

鴛鴦ふれあい通所事業



中庭がピカピカになりました。

永新保育園の皆さん



運動会にて

どんなお話
してるのかな？

みなみ福寿園では連日ボランティアの皆さんが来園され、清掃・草取り作業やクラブ活動等々のお手伝いをして頂いています。鴛鴦ふれあい通所事業には週1回、園内及び園庭

みなみ福寿園 ボランティアさんご紹介

末野原中学体験学習



出来上がり♥

貼り絵に挑戦中



作業中…

の清掃作業をして頂いています。また、利用者と永新保育園の園児とのふれあい、手芸クラブの先生や末野原中学の生徒さんと一緒に貼り絵をした時は、「ご自分の孫を見るような優しく温かい笑顔が見られました。他にもご紹介しきれない程たくさんの方のボランティアにご協力を頂いております。これからもよろしくお願いします。



ハイチーズ♥



モリソーといっしょ

バスハイク

デンパーク内はたくさんのお花が咲いており、緑も多く、入居者の皆さんも「きれいだね」と喜んでみえました。楽しくおしゃべりしながら散歩をし、良い気分転換になったと思います。またこのような機会を作っていききたいと思っています。

去る10月21日、ケアハウス入居者12名で、安城のデンパークへバスハイクに出掛けてきました。台風が近づいてきているという事で心配していましたが、当日は風が強いということを除けば、良いバスハイク日和でした。

ケアハウスみなみ

満開のコスモスに囲まれて

9月4日の午後より、入所者13名、職員5名で竹村公園へコスモスを見に行きました。午前中に降っていた雨も上がり、とても過ごしやすい気候の中での出発となりました。入所者の皆さんは公園でお花を見たり、おやつを食べ、「きれいだねえ」と喜んでいました。また、終始満開のコスモスに負けないくらいの笑顔がみられました。たくさんのコスモスと皆さんの笑顔に囲まれてとても楽しい一日になりました。



みなみ福寿園

スナツク開店

豊田福寿園

豊田福寿園では久しぶりにスナツクを開店しました。

毎回、ママさんやマスターが変わるので、お店の雰囲気も変わります。

炉端焼き風だったり小料理屋風だったり、最近では寿司屋を営業しましたが、これがまた大変。入所者が海苔を食べられるか否かの議論に始まり、海苔が乾いていけば食べられるだろうと手巻きの準備をしたら、やっぱり海苔は噛み切れないうちが判明し……。結局、当日になって握りに変更しました。

そんなトクバタ劇を知らない入所者利用者の皆さんは、このうち、普段と一風変わった料理や雰囲気を楽しみ、お客として来店した職員と差しつ差されつなあって姿もあちらこちらで見られました。

お店で使う食材は、ママさんもしくはマスターがさがしに食材を見て当日仕入れていきます。良い素材を腕の

あーん



いい厨房さんが調理するので、から、おいしくないわけがありませんよ。

これからおいしい料理を用意して、皆さんのお越しを心よりお待ちしております。また、お手伝いください。職員、ご家族間いませんで、都合の良い方は是非ご協力

次回はジャンボエビフライの予定です。

みなみ福寿園

室内でゴーヤ栽培

ご自分で育てたゴーヤを見て、一句読んでもらいました。

愛すれば可細きてるも

花咲きし

強くも生きるゴーヤの実



入所者・竹花さん
かわいらしい
ゴーヤですね!!

豊田福寿園

敬老祝賀会

9月16日に

行われた敬老祝賀会では、

4月に百歳を迎えられた安藤タカヨさんが豊田市より表彰されました。昼食は、当



園自慢の手作り松華堂弁当でお祝いし、普段と違った雰囲気の中、皆さん美味しく食べられていました。

その後の職員による余興では、昔の漫才を思い出す傘回しに挑戦!! 入所者が見守る中、いざ挑戦すると、結果は見事に大成功! 多くの笑いと拍手が沸き起こりました。

終始和やかな雰囲気の中、会は進み、とても楽しいひとときを過ごされたようです。「長生きして、



また来年も見たいわ」と言われる人もみえました。これからも、皆さんが楽しく、また、元気に長生きされるようお祈りしています。

豊田福寿園

今年も、高橋ブロック女性委員の方よりタオル・石鹸の寄贈をして頂きました。平成6年頃より、毎年たくさん頂いており、入所者の皆さんに喜んで頂けるように、有効に使わせて頂いております。

いつもありがとうございます

また、敬老会の日には、株式会社都筑様より、ドーナツとジュース等を頂きました。ありがとうございます。また、入所者の皆さんの顔もほころび、ニコニコ顔で美味しそつに食べてみえました。

このような地域の皆様のお心使いに感謝し、また、文化祭や地域の行事等で、より一層、交流も深めていけたらと思っています。



特別介護
老人ホーム 武豊福寿園

ケアハウス 武豊

ケアハウス きぬうら

武豊町50周年

ふれあい
山車祭

10月11日に「第

3回武豊ふれあい山車まつり」が開催されました。武豊町各地区の11台の山車が一堂に会する3年に一度の祭典です。今回は近隣の市原地区からのお誘いがあり、お祭り男の齊藤事業部長を筆頭に6・7名の男性職員がボランティアで地区の方々と一緒に山車を引きました。

お隣子や「わっしょい、わっしょい」と掛け声を発しながら、市



原コミュニティセンターを出発。途中、山車は武豊福寿園の正門前で停まり、特養やケアハウスの入居者に迎えられました。



間近で見る山車

の大きさや長い歴史を感じるその姿に皆さん感嘆の声を挙げてみえました。また、懸命に山車を引っ張る地域の方や職員にもエールを送ってみえました。

参加したS事務員は次のように感想を述べています。

「初めてのボランティア体験で、とても大変でしたが、地域の皆さんとも交流しながら楽しく山車を引くことが出来ました。」

はつらつ広場 在宅介護支援センター



在宅介護支援センターとは、町内で生活しているおおむね65歳以上の方のための福祉に関する相談窓口です。今年度は初の試みとして「はつらつ広場」で開催。内容は家庭で出来る日用品を使っている応急処置、災害時にはどうしたいか？ 消防職員と参加者と談話しながらの講習会です。なお、支援センター職員の手作りのお菓子のおみやげも喜ばれました。町内6ヶ所で行い、来年もやっていたの希望の声がありましたので、現在、6名の職員で話し合い、内容も大幅に充実するように計画中です。

QCサークル全国大会の高山



山本知恵子・大岩さち子

私達は、9月16日・17日に高山市で開催された日科技連主催のQC全国大会に参加しました。全部で82チームもの素晴らしい発表があり、福祉施設からはわずか6チームでほとんどが工場関係の発表でした。皆さんの熱い発表を聞いてみると、仕事の質を上げ明るい職場にしようという目標は同じであり、感動すると共にとてもいい勉強になりました。私達は感動賞を頂く事ができました。これで終わりではなく、継続してより良いサービスを届けたいと思います。



が絶えませ
んでした。
少数人で
の外出で、
皆さん、ゆ
っくり楽し
むことが出
来たよう
でした。

コスモス畑に満足された後は、近くの喫茶店でちょっと一息。喫茶店には数年ぶりに来たという方もいらつしやり、とても喜んでみえました。「普段飲めないものを堪能できてうれしいわあ。」と笑顔

た。コスモス畑に満足された後は、近くの喫茶店でちょっと一息。喫茶店には数年ぶりに来たという方もいらつしやり、とても喜んでみえました。「普段飲めないものを堪能できてうれしいわあ。」と笑顔



コスモス & 喫茶 見学 & ツアー

デイサービスセンター きぬうら

では、10月14日～28日にかけてコスモス見学&喫茶ツアーを行いました。

コスモス畑は、昨年より規模が小さく

なっており、少し残念でしたが、秋の暖かい日差しの中、かわいらしく咲いたコスモスに、皆さんやさしい笑顔をされていました。

敬老会

ケアハウス きぬうら

10月17日ケアハウスきぬうらでは敬老祝賀会を行いました。半田市長はじめ、多くの来賓の方々をお招きし、年齢別に半田市長、ケアハウスの自治会の皆さんからお祝いを頂きました。

折り紙クラブのみなさんに協力していただき、鶴のカード立てや、箸袋を作ったり、舞台の看板の字を入居されている方に書いて頂いたり



避難訓練

ケアハウス きぬうら

10月29日ケアハウスきぬうらにおいて、消防署立会いのもと避難訓練を実施しました。

当日は晴天に恵まれた為、全体を通して施設内での避難訓練の後、入居者を交えて、屋外にて消火器取り扱い訓練も実施しまし



た。初めて消火器を使ったといわれる方もみえ、皆さん、真剣な表

敬老祝賀会



と、手作りのお祝いを目指しました。新入職員が入居者お一人お一人にお祝いの気持ちを込めて作った鞠や、来賓の皆さんに、ひまわりの種で作ったブローチも贈り、とても喜ばれました。

余興では、地元竜崎の華幸会の皆様による踊りを披露して敬老会に花を添えて下さいました。入居者さんから「もつと長生きしないかなあ。」「来年も祝ってもらわんとね。」と笑顔がこぼれていました。

情で取り組んでみえました。

その後、職員と入居者代表の方々とのお話合いの中では、昨



今頻発している地震への対策についての意見交換も活発に行われました。10階建ての大規模な施設ゆえに、震災への恐怖の念は強く持ってみえるようでした。

今回、この訓練によって、少しの安心感と緊張感を持たれたようでした。防災への意識が高まる有意義な一日となりました。

武豊ケアハウス きぬうらケアハウス 合同バーベキュー大会

10月1日、



ケアハウス武豊に於いて、武豊・きぬうらケアハウス合同バーベキュー大会が催されました。10月とは思えない、まだ残暑を思わせる1日でしたが、外の芝生で催されたバーベキューの昼食会は、いつもの食堂での昼食とは異なり、開放的で、実に賑やかな雰囲気の中で行われました。



第1回

福祉の心をはくくむ集い

渥美半島に広げよう思いやりの心



平成16年12月4日 土
開場●13:00 開会●13:30

田原文化ホール **入場無料**

- 第一部 記念式典 (※文字起こしあり)
●第一回渥美半島「福祉の心」絵手紙と作文の表彰式
●優秀作文朗読
●絵手紙はロビーに展示
- 第二部 「おいしいさん・おばあさんを誰が面倒みるの？」
パネルディスカッション

お問合せ●福寿園をはくくむ会事務局 (TEL.0531-27-0008)
主催●福寿園をはくくむ会「未来」
後援●田原市・田原市議会・田原市教育委員会・田原市社会福祉協議会・
渥美町・渥美町議会・渥美町教育委員会・渥美町社会福祉協議会

田原市・渥美町の各小学校の生徒さんの作品(一部)です



役員研修旅行

9月9日～10日の1泊2日の日程で、法人では久しぶりとなる役員による研修旅行を行いました。行き先は岐阜県で、1日目は役員会を開催し、2日目には施設見学ということ、ユニットケアの取り組みで先進的な報告がされているナースینگケア寺田に行きました。法人がこれから取り組むべき課題であるユニットケアに役員一同、真剣に施設側と意見交換を行い、また興味深く施設内を見学させてもらいました。今後の施設整備と運営に非常に参考になったという研修旅行となりました。また、宿泊ということで役員同士の親睦も一層図られたのではないかと思います。



ケアハウス きぬうら

『地域交流フェスタ』 開催のご案内

12月11日(土)10:30～ケアハウスきぬうらにて「地域交流フェスタ」が行われます。

当日は、乙川中学校吹奏楽部の演奏、健康に関する講演会等が行われます。

昨年度も大好評だった体験コーナーやゲームコーナー、飲食バザーなど盛りだくさんの内容で皆さんのお越しをお待ちしております。記念品も用意しておりますので、お気軽に足をお運びください。



家族会 だより

田原福寿園

今年も恒例の文化祭にて、バザーの品物をたくさん出品していただき、また値段付けから当日の店番と、お忙しい中ご協力いただき家族の皆様、ありがとうございました。



渥美福寿園



9月25日(土)、ご家族に協力頂き、園庭の草取りとバーベキューを行いました。楽しかったですね！

豊田福寿園



去る9月26日(日)、当園芝生広場において、入所者とご家族とのふれあいの場としてフェスティバルが開催されました。

当日は、44家族61名、ポランティア11名と大勢の参加となり、心地よい風が吹き抜ける中、火を起こしたり、テーブルの準備などを共に行いました。

お昼のメニューは鮭のチャンピオン焼き。大きな鉄板をテーブルで囲み、入所者の目の前で豪快に焼き上げました。焼き上がるまで、少し時間がかかりましたが、その間、ご家族の方や隣同士で会話をしながら過ごされました。できたてあ

バレリーナ
完成



つあつのチャンピオン焼きはみんなで一緒に食べ、あまりの美味しさにおかわりも続出。鉄板の上が空っぽになるテーブルもありました。

お腹も一杯になった後は「パリパリコレクション」を行いました。遠山の金さん、人魚姫、小学生など様々なお題に対し、テーブル毎に新聞紙を使い、衣装を作成しました。始めは、笑顔で参加していた家族の皆さんも、だんだんと真剣な表情になられ、ワンプョントの色使いにも気を使われていました。最優秀賞にはウエディングドレス姿の花嫁が選ばれ、盛大な拍手が送られていました。

また、同時にシャボン玉大会も行われ、皆さん童心に戻り、楽しいひとときを送られていました。大きなシャボン玉。みなさんも是非いっしょに遊びましょう！



みなみ福寿園

10月3日(日)、みなみ福寿園にてバーベキューパーティーを開催しました。あいにくの雨でしたが、60家族134名の参加をいただき、屋内に場所を変更して行いました。食後のレクリエーションでは「新聞紙で作ろう新婦新聞」を行い、家族の皆さんのご協力のおかげで大いに盛り上がりました。とても新聞紙とは思えないほどの出来栄の作品ばかりでした。天候不良での開催でしたが、大変楽しい会になりました。

武豊福寿園

今年も青木町長はじめ来賓の方をお迎えし、敬老祝賀会を開催しました。祝品として、家族会より冬用の肌着をいただきました。これから冬本番となりますので、大切に使用させていただきます。本当にありがとうございました。



あったかい肌着をありがとうございました！



お年寄りのための カンタンレシピ vol.16

お年寄りにとって『食べる事』は、
生活の中の一歩の楽しみであり、健康の源です。

このコーナーでは、お年寄りに好まれる食材を使った
やわらかく食べやすい栄養満点のメニューを紹介します。



鮭とかぶの酒粕煮(4人分)

寒い季節にはとても体のあたたまる一品です。酒粕のコクがあり、塩分が少なくてもおいしく食べられます。

具はかぶを大根に、鮭を豚肉に変えたりと様々な食材を入れてアレンジされてもおいしくいただけるのではないのでしょうか。



材料

- 鮭 20gを12切
- 里芋 中4ケ
- かぶ 大2ケ
- 人参 5cm径 2cm
- 小松菜 2本
- 酒粕 60g
- 甘みそ 25g
- みそ 2本
- みりん 大さじ1½
- しょうゆ 小さじ2
- だし汁 2½カップ

作り方

- 1 酒粕はちぎって熱いだし汁に漬け、溶かす。
- 2 里芋とかぶは適当に乱切りし、人参は花型に切ってゆでる。小松菜は3cmの長さに切る。
- 3 だし汁に里芋とかぶを入れ、半煮えになったら、鮭とゆでた人参、酒粕と調味料を加えて煮る。仕上げに小松菜を加え、ひと煮立ちさせる。

福祉の絵手紙 大募集!!

“福祉”をテーマにした絵手紙を募集しています。画材・用紙は何でも結構です。どしどしご応募下さい。

〒441-3413
田原市六連町神ノ釜9-3 福寿園内
「ひまわりギャラリー」
福祉の絵手紙 係まで
E-mail:honbu@fukujuen.or.jp

作者：川口辰江豊田福寿園職員
コメント：デザイナーヒスのひとコマ。片ま
ヒの方がお二人で短冊にシュ
ロの葉を通していい所です。



優秀賞

「第一回福祉の絵手紙
作品展」より、受賞作を
ご紹介いたします。

